



うま やかた てん き せん 馬の館の伝馬船

都井岬四季報通信

都井岬ビジターセンター・企画編集

2009年8月発行 Vol.9

電話・FAX:0987-76-1546

宮崎県串間市大字大納 42-1

月曜休館日 開館時間 9:00~17:15

魅力探訪

日は暑すぎて・・・

今年は冷夏という話ですが、都井岬の8月はとても暑い！昼間に野生馬の草原へ登るには、日射病予防の対策が必要。そこでこの季節は、夕暮れや夜に都井岬へ行くのもオススメです。夜の浜風、海には月が輝き、草原には野生馬のシルエット。神秘的な虫の声。日中の岬とは、世界が変わります。夜の都井岬へ行く場合は、明るい満月の夜が良いでしょう。懐中電灯は足元の確認のために照らしましょう。馬に光を当てて驚かせないようにして下さいね



咲いた咲いた 季節の動植物

ヒオウギ

8月の下旬、岬に鮮やかなオレンジが現れます。ヒオウギ(檜扇)は、晩夏の季語としても知られ、日本人に身近な植物です。アヤメ科の植物で、扁平な葉の並びが、ヒノキ製の扇に似ているというのが名前の由来です。オレンジ色の花は都井岬では他に無いので、青い海、緑の草原に、この花の色がとてもよく映えます。馬と一緒にファインダーへ切り取れば、こんな素敵な絵はなかなか

無いですよ



野

生馬の岬で

働いている地元スタッフが旬の話題をお届けします☆四季彩々の表情をもつ岬を身近な目線からお伝える都井岬四季報です

馬なり日々の

スタッフコラム

馬は本来、一夫多妻のハーレム群を作ります。昭和60年には牡：牝の比率が2：3であった岬馬群ですが、近年では牡馬の比率が増加し、ほぼ1：1になってしまいました。寄生虫駆除などの保護活動が行われてきたことで、牡馬の死亡率が下がったのではと考えられています。牡馬が増えると、家族のなかでケンカが多く発生するようになり、母馬は子育てに大きなストレスを受けるようになります。ケンカに巻き込まれて群れが混乱し、母親とはぐれて迷子になる子馬も発生しました。これまでの保護活動は、減少した馬を増やすための活動でした。しかし今後は、岬馬群の社会状態を良好に維持するための新しい方針が必要です。

館の掲示板

～ビジターセンター便り～

8月28日、29日には火祭りが行われます！それに伴い、ビジターセンターは開館時間を19時まで延長いたします！！この機会に是非、ビジターセンターまで足をお運び下さい。

ビジターセンターでは、馬の FUN で作った馬 FUN ハガキが販売されます。この売上金は、串間市の自然を守る活動費に運用されます。

また、都井岬灯台にあるお土産売り場にも、馬のキーホルダーや1頭彫の置物など様々なお土産が販売されています。足を運んでみてくださいね

